第一学年　学年団通信

第1号
19年
6月

梅雨時期というのにまとまった雨が降りません。早明浦ダム（高知県）の貯水率は下がり続け、第3次取水制限が始まりました。節水に心がけなければならないと思うと同時に、あらためて蛇口から水がでる。『ことのありがたさを感じます。

さて一年生の皆さん、坂出高校に入学してはや三ヶ月が過ぎようとしています。もうすっかり学校にも慣れ、新しい友達もできたことでしょうね。そんな時期だからこそ、この三ヶ月間を振り返り、自己チェックしてみましょう。

①　学習について

□　授業は必ず予習をして受けている。
□　授業後の疑問点はその日のうちに解決できている。
□　授業中に出された課題は確実にやり遂げている。
□　参考書などを使い、（授業以外の）自主的な学習ができている。

②　生活について

□　規則正しい生活ができている。（早寝・早起など）
□　食事はバランスも考えて摂っている。（特に朝食）

③　学校生活について

□　服装規定などの学校の規則はきちんと守っている。
□　よい友人関係ができている。

④　そして…

□　入学当初と同じく頑張ろうと思っている。

いかがでしょうか?

あなた方は坂出高校に入学した時、新たな環境の中で生き生きとした自分を想像して『頑張っていこう』と思ったことでしょう。そして今、そろそろ『頑張る』ことの大変さに気づきだした頃ではないでしょうか?

人間は弱いものですよね。ついしなければならない事から目を背け、サボってしまいそうになります。誰もが苦しいこと、嫌なことはしたくないからです。そしてサボってしまった時は、多くの場合、やれ「今日は疲れているから」とか、「明日でもできるし」などと自分にも周りの人にも言い訳をして納得してしまいがちです。

自分の弱さにのみ込まれ、心がくじけそうになった時は、入学時、心から『頑張ろう』と思っていたこと、言い訳だらけの高校生活なんか送りたくないと思っていたことを思い出してほしいものです。

さて、弱い自分を克服する『こつ』を教えましょう。

（1）　**目標を立て実行する**

遠い将来の夢もよいですが、まずは克服すべき日々の具体的な目標や課題を書き留めておきます。毎日見るスケジュール帳などが良いと思います。

（2）　**自分を振り返る機会を持つ**

例えば、最初に紹介したチェック表のようなものを自分なりに用意し、定期的に自己採点してみてはいかがでしょうか。自分自身に向き合い、弱点を認識し克服しようとすることが大切です。方法はいろいろあると思いますので工夫してみてください。

保護者の皆さまへ

入学後三ヶ月が過ぎ、生徒諸君は坂出高校に馴染んできました。それぞれにしなければならないことを理解し、自分なりのペースを掴みつつあるようです。

しかし、学習時間のデータや第二回校内実力テストの結果、学校内での言動を見る限り、まだまだ高校生としての自覚は不十分であるように感じます。少しずつ「このぐらい、いいだろう」と現実から逃れていこうとしているかのようです。

ぜひ、お子さんといっしょに今の生活を振り返り、目標や到達度を確認してみてください。そして、目標が達成できていたならば、それがどんなに小さな到達であっても「認めて」やって「褒めて」いただければ、と思います。

第一学年主任　豊嶋弘文

新2年生(現1年生)のコース制について

教務部

人文コースについては、ここ数年間の同コースへの希望者数動向や学級数の減少等の現状をふまえ、**希望者が１クラス程度いる場合は２年次から開設**しますが、**それに満たない場合は３年次からの開設**となります。

ＰＴＡ総会（５／１８）資料の「平成１９年度事業計画(案)」では、７月に１年生コース説明会を実施することとされていましたが、下記のとおり訂正します。

今後の日程

・６月２０日	１年生に対するコース説明会
・７月中旬	コース希望予備調査（文系理系希望の調査、人文コース希望者の調査）
・７月下旬	ＰＴＡ保護者懇談会
・９月下旬	**普通科コース説明会（保護者及び１年生）**
・１１月上旬	コース希望一次調査
・１２月上旬	コース希望二次調査
・１２月１８～２０日	ＰＴＡ保護者懇談会（コース・選択科目最終確認）